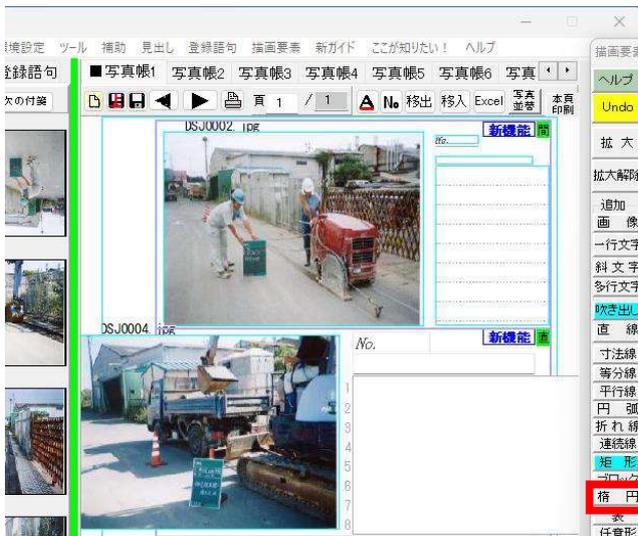


「かんたん工事写真帳3」の描画要素の一つである楕円に関する操作説明



楕円を追加したり、編集したりする操作要領を只今から説明します。

まず、間接入力モードにするためここをクリックします。



次に【楕円】ボタンをクリックします。



楕円を描きたい四角形領域の左上角で左側のマウスボタンを押します。

マウスボタンを押したまま、マウスを楕円を描きたい四角形領域の右下角まで移動した後、指をあげます。



上記操作によって楕円が追加されました。
【注】四角形領域を正方形にした場合には円が描かれます。
また、空色で表示されている四角形は楕円の外郭四角形であり、印刷される時は、印刷されないものです。

マウスを楕円の中に移動した上で、右クリックします。





<楕円特性設定>画面が表示されました。
この画面で楕円の線の太さや色などを
設定することができます。

今は、このボタンをクリックし、表示さ
れた画面で赤色を指定してみます。



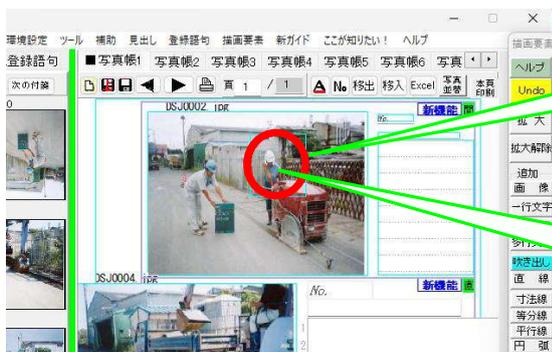
上記の操作で、ここが赤色になりました。

その上で
【OK】ボタン
をクリックします。



以上の操作で楕円が赤色にかわりました。

外郭四角形の4つの角や辺にマウスを移動すると
マウスカーソルの形状がこのように両端に矢印
が付いた短い直線になります。
今は、行いませんが、その状態でドラッグすると
楕円の形状が変わります。



今度は楕円の中にマウスを移動して上で
楕円を右上にドラッグしてみます。

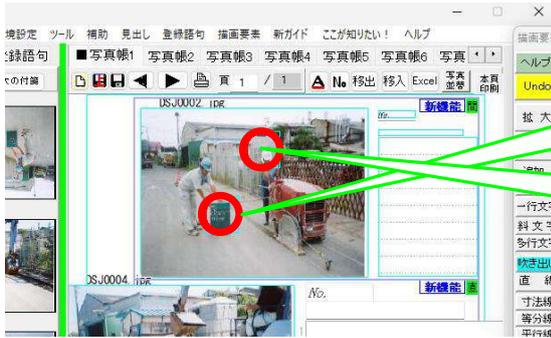
すると、このように楕円の表示位置が変わりました。

再度、マウスを楕円の中に移動した上で、右
クリックします。





再度「楕円特性設定」画面が表示されましたので、今度は【複製】ボタンをクリックします。



マウスを希望の位置に移動した後、そこをクリックすると、このように楕円が複製されました。

今度は、元の楕円の中にマウスを移動した後、右クリックします。



再度「楕円特性設定」画面が表示されましたので、今度は【削除】ボタンをクリックします。



上記操作で楕円が1つ削除されました。

なお、操作の途中で、その操作を取り消したい場合は、キーボード左上の【 Esc】ボタンをクリックしてください。
そうすれば、その操作は取り消されます。

以上でこのコースの説明を終了します。